

図書館新聞 2021年4月号

『ifの地球生命史』～“もしも”^{ぜつめつ}絶滅した生物が進化し続けたなら～

つちや けん 服部 雅人／著 まさと ふじわら しんいち かんしゅう しいの ゆうた
土屋 健／著 服部 雅人／イラスト 藤原 慎一／監修 椎野 勇太／監修
技術評論社 (457.8ツ)

地質時代に生き、滅^{ほろ}んでいった古生物たち。もしも、古生物が滅びず、子孫を残し、進化を重ねることができたのなら、どのような生物が登場したのか。そんな「ifの物語」を、超リアルなCGで展開します。



『学校、行かなきゃいけないの?』 ～これからの不登校ガイド～

あまみや かりん かわでしろうぼうしんしゃ
雨宮 処凛／著 河出書房新社 (Y371.4ア)

「不登校、その後の人生って?」フリースクールの理事長、校則や制服をなくした中学校の元校長、ひきこもり経験のあるお笑い芸人など、さまざまな人にインタビューし、かれらの実践^{じっせん}とともに色々な選択肢^{せんたくし}を紹介^{しょうかい}します。

『強制終了、いつか再起動』^{しゅうりよう}

よしの まりこ
吉野 万理子／著 講談社 (YFヨシノ)

私立中学に通う隆秋^{たかあき}は、家庭教師の大学生からすすめられるがまま大麻^{たいま}を吸った。隆秋の変化に気づいたのは、同じクラスのYouTuber・周五^{いそん}たちで…。中学生の薬物依存^{いぞん}をテーマにしたお話です。

『わたしの気になるあの子』

あさひな ようこ
朝比奈 蓉子／作 水元 さきの／絵
ポプラ社 (K913ア)

「女の子らしくしろ」と口うるさい祖父に反感を覚える瑠美奈^{るみな}は、ある日、クラスメイトの詩音^{しおん}が坊主頭で登校してきたことに衝撃を受け…。「多様性」をテーマにしつつ、人を思うこと、助けあうことをつづった物語。

『愛しの灯台100』

しよし かんかんぼう
不動 まゆう／著 書肆侃侃房
(557.5フ)

流れ星が飛んできた尻屋崎^{しりやさき}灯台、150年間変わらぬ姿で海を見つめる神子元島^{みこもとしま}灯台…。日本中のはしっこできらきら光を放つ灯台100基を、初めて点灯した年月日や高さ、光り方の周期などとともに紹介^{しょうかい}します。

4月のお休み

- ⚠ 5日(月)
- ⚠ 14日(水)は公民館図書室のみお休み

